

## 総合的な仕様等

# レコ-ダ-を交換し、別のDDNS/UCNを登録したが、古い登録でもレコ-ダ-が見れるのは何故？

古いレコ-ダ-をA、新しいレコ-ダ-をBと仮定します。

Aレコ-ダ-にはAAAAA.bestddns.com

Bレコ-ダ-にはBBBBB.bestddns.com というDDNSを取得しとします。

この時、Aレコ-ダ-は取り外されているにもかかわらず、PCやスマートフォンに登録が残っているAレコ-ダ-の接続先へ接続を試みるとBレコ-ダ-の映像が出る事があります。

これは、DDNSという物が実際にはグローバルIPを代している事が理由となります。

グローバルIPは通常、ルータの再起動等で変更がかかってしまいますが、このグローバルIPが変わっても同一のアドレスで接続が出来る様紐付けているのがDDNSとなります。

今回、レコ-ダ-を置き換えも際にグローバルIPが変わっているわけではありませんので、

AAAAA.bestddns.comとBBBBB.bestddns.comの接続先は同一のグローバルIPとなります。

ゆえに、グローバルIPが変わるまでは古いアドレスでも新しいレコ-ダ-に接続する事が出来てしまいます。

グローバルIP変わったタイミングでAAAAA.bestddns.comは追従して更新されず、やがて接続する事は出来なくなります。

その為、DDNS名を新たに取得された場合、お早目に遠隔監視情報の更新をすることを推奨します。

UCNに関しても、接続方法の詳細は異なりますがグローバルIPを取得しているという観点では同様です。

古い方のUCN名では接続先情報が更新されませんので、新しい機器のUCN名をご使用ください

一意的なソリューション ID: #1993  
製作者: jss

# 総合的な仕様等

最終更新: 2021-06-02 05:12